



南条つ子

南条つ子は 進んで学ぶ子
思いやりのある子
かいっぱいやりぬく子

南条小学校だより

R3.4.30 No.9



目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成



○ 「鯉のぼり」づくり (なかひま・1年生)

4月30日(金)、なかよし・ひまわり学級(なかひま)の児童が、1年生に「鯉のぼり」の作り方を説明にきました。説明の前には、なかひまについての紹介をしました。作り方の説明を聞いた後、1年生一人一人がそれぞれ「うろこ」1枚を作成し、提出しました。その後、なかひまのみんなで、集まった「うろこ」を本体に貼り付け、「鯉のぼり」を完成させました。



「鯉のぼり」のいわれ

「鯉のぼり」は江戸時代の中期頃に誕生したと言われています。「鯉のぼり」は、中国の神話や伝説に登場する「龍」が関係しているといわれています。中国では、黄河の上流にあるとされる龍門という滝を鯉が登ると龍になるという「登龍門伝説」があり、日本でも立身出世の象徴となりました。さらに、鯉はとても生命力があり、大きく丈夫で、きれいな川以外でも生きていくことができるために、子どもに強くたくましく育ててほしいという願いを込めて揚げられます。

江戸時代の鯉のぼりは、一本の竿に黒い鯉を一匹だけ揚げていました。明治時代になると赤い鯉も加わり、何匹かの鯉と一緒に揚げるようになったそうです。

○ 体育大会テーマ決定

体育大会のテーマが決まりました。

「無限の力で突き進め！！ 一致団結 南条つ子」

なお、テーマ看板作りを5年生が、ポスター作りを4年生がそれぞれ担当します。

○ 5連休中の過ごし方についてのお願い

新学年、新学期が始まり、緊張した1ヶ月だったと思いますが、早いもので、今日で4月が終わります。明日から5連休になり、お子様の自由な時間が増えます。昨年は臨時休業中の連休でしたが、今回は学校生活が行われている中での連休になります。新型コロナウイルス感染症の状況に関しては、昨年と同じ時期に比べると、かなり悪い状況の中での連休です。行動の制限などいつもよりもいろいろと不自由なことがあります。そうした中でも、楽しい思い出が残る連休になることを願っています。

ところで、連休が明けると、これまで良い調子で学校生活を送っていたように思われたお子様の様子に、急に良くない変化が現れることがあります。特に、行動面や体調面の変化です。また、登校しぶりなどが出てくることもあります。

そこで、連休中の過ごし方について、いくつかお願いをしたいと思います。

- 引き続き、コロナ対策(特に、マスク、手洗い、換気、ソーシャルディスタンス)をお願いします。また、「おはなしはマスク」の徹底をお願いします。
 - 健康的な生活としての「早寝、早起き、朝ご飯」の習慣が崩れないようにしてください。
 - 課題が出ていますので、連休最終日になって慌てなくてもよいように、チェックと励ましをお願いします。(親が声かけをしなくても、子ども自身で計画的にできるのが理想です)
 - ゲーム機や携帯電話、パソコンなどの通信機器の使い方について、くれぐれも「中毒」や「麻痺」につながるような長時間利用にならないようにご指導ください。また、ネットやゲームで知り合った人に会いに行くということが絶対にならないようにしてください。
 - 本の読み聞かせをしたり、家庭で読書タイムを設けたりするなど、読書に親しむ時間を増やしてください。
 - お金の使い方に関して、子ども同士でお金の貸し借りをしたり、おごったりおごられたりしてトラブルにならないようにしてください。
 - お子様に継続して何らかの家事を手伝わせるなど役割を与え、家族の一員としての自覚と責任をもたせてください。
 - 交通事故に遭わないように気を付けてください。事故の原因で一番多いのが、道路を横断中に車に轢かれることです。くれぐれも急な飛び出しはしないようにしましょう。
 - 川遊びなどによる、水難事故に気を付けてください。(天気が悪い日が多いので、水温が低かったり、水かさが増えたりしているかもしれません。)
 - もし、事件や事故に遭った時には、まずは警察(110番)へ連絡してください。その後、学校にも連絡をお願いします。
- その他、お子様のことで何か気になるようなことがございましたら、学校の方までご連絡をいただきますようお願いいたします。(☎47-2026) 連休中は、留守番電話で対応しておりますので、案内に従って、内容や連絡先をお伝えください。折り返し連絡させていただきます。